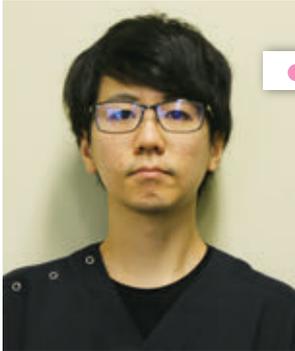


異動のごあいさつ

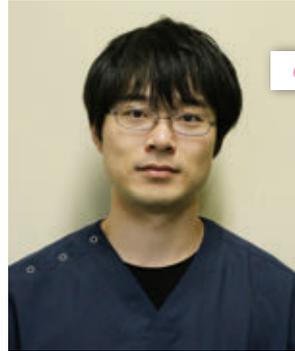
(2020年6月30日付)



●小児科 長谷川 知広 先生

三重病院で半年間診療させていただきましたが、たくさん勉強することができた反面、自分の至らないところから患者様やスタッフの皆さんにご迷惑をおかけすることも多かったと思います。医師として働き始め5年目ではありますが、小児科という領域は学ぶことが非常に多く、勉強しすぎることはないと思改めて実感いたしました。新たな環境でも、三重病院で学んだことを生かし、少しでも多くの患者様に満足していただけるよう努めて参りたいと思います。半年という短い期間でありましたが、ありがとうございました。

三重病院で半年間診療させていただきましたが、たくさん勉強することができた反面、自分の至らないところから患者様やスタッフの皆さんにご迷惑をおかけすることも多かったと思います。医師として働き始め5年目ではありますが、小児科という領域は学ぶことが非常に多く、勉強しすぎることはないと思改めて実感いたしました。新たな環境でも、三重病院で学んだことを生かし、少しでも多くの患者様に満足していただけるよう努めて参りたいと思います。半年という短い期間でありましたが、ありがとうございました。



●小児科 奥村 陽介 先生

半年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。三重病院での診療経験で、また一步、小児科医に近づくことができました。また、この病院では臨床・研究ともに素晴らしい先生方と出会うことができました。

半年間、本当にお世話になりました。ありがとうございました。三重病院での診療経験で、また一步、小児科医に近づくことができました。また、この病院では臨床・研究ともに素晴らしい先生方と出会うことができました。

この病院での有難い経験を反芻しながら、明日からの診療に精一杯励んでいきたいと思っています。



(2020年6月30日付)

転勤のごあいさつ



●小児科/アレルギー科 山田 慎吾 先生

2019年7月から一年間お世話になりました。今回は1年間、愛知県にあるばんたね病院という病院でアレルギーの研究を行うために転勤となります。また一年後には三重病院に戻って参ります。

以前にこちらに在籍した時は小児科後期研修医という立場でしたが、今回は小児科/アレルギー科の医師として勤務させていただきました。この一年間はとても充実した日々を送らせていただきました。乳児の食物アレルギー、持続する小児喘息患者の肺機能の臨床研究を行いながら、臨床では久しぶりに一般小児科の患者さんの対応や、アレルギーの患者さんの外来診療を学ばせていただき、大変勉強になりました。今のアレルギー科はメンバーに恵まれ、仕事が非常に楽しかったです。ありがとうございました。お別れさみしいです。

写真の娘もすくすく成長し、昨年には弟も生まれ、二児の父としてこれからも邁進していきたいと思いますが、子供が大きくなれば、すっかり年も取るはずで、おなか周りの年輪はどんどん増す一方です。コレステロール、血糖値、・・・、医師でも困るところです。

アレルギーの病気もスッと治るような薬はなく、うまく付き合っていかなければいけないことが多いので、患者さんからすると、継続する治療はめんどくさい、なかなか良くなれないと感じることが多いと思います。当科では科学的に根拠のある治療を提供していますが、根拠のない民間療法を行いたくなってしまうのも、それが原因なんだろうと診療を行う中で感じています。アレルギー科医として、その続けるつらさを和らげる存在となればいいなと思っています。私の目標は、こどもをHAPPYにする、相談しやすい近所のお兄ちゃんです。(決しておじさんではありません。)

また愛知で勉強して、三重県の患者さんに還元できるようにしたいと思いますので、今後もよろしく願います。最後に、一年間お世話になりました藤澤院長を初め、医局の先生方、看護師さん、コメディカルの皆さん、事務の方々に、度々ご迷惑をおかけしたことへの謝罪と、感謝を述べさせていただきたいと思います。ありがとうございました。

